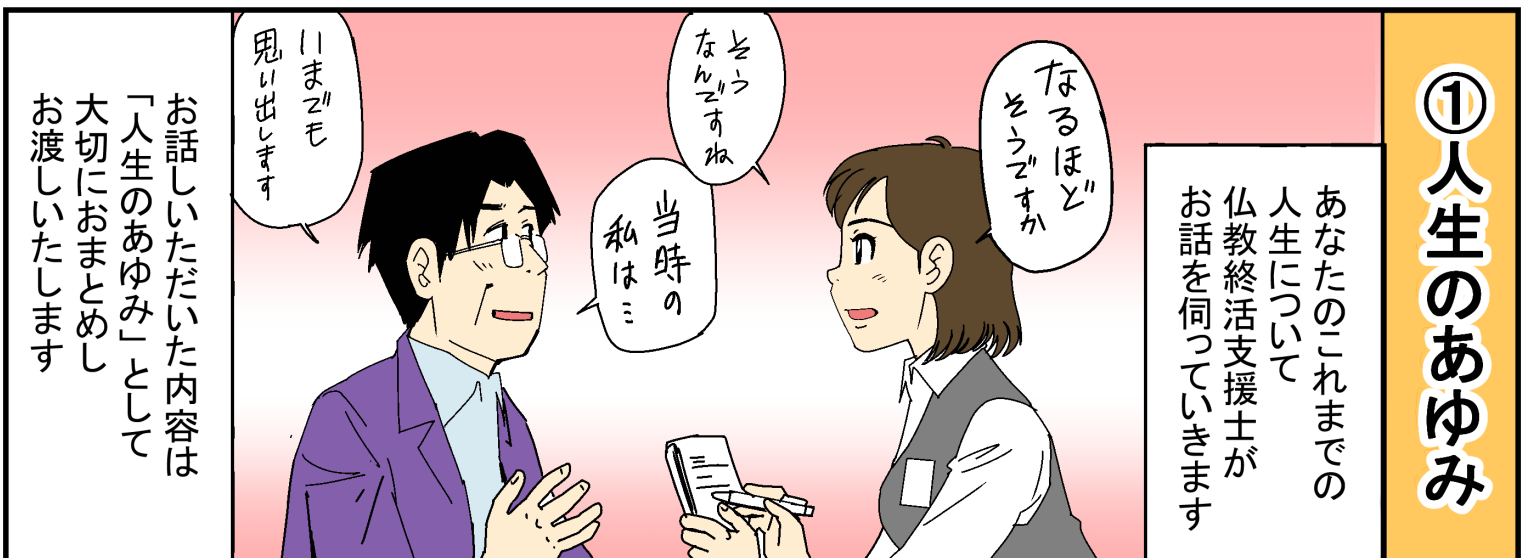
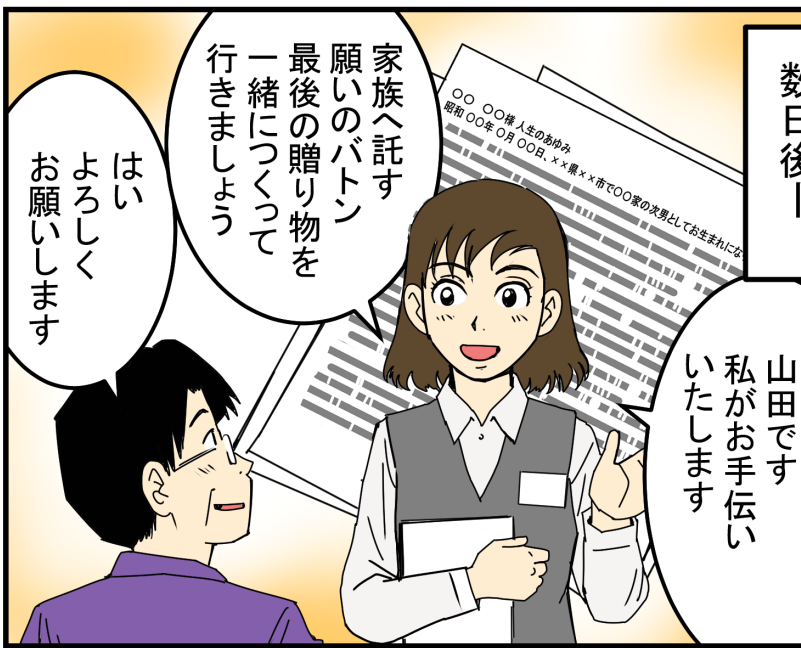
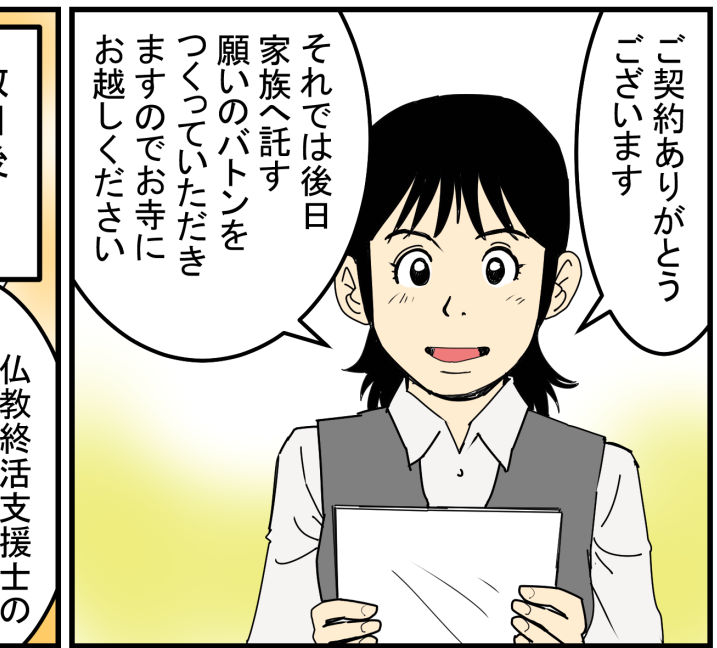
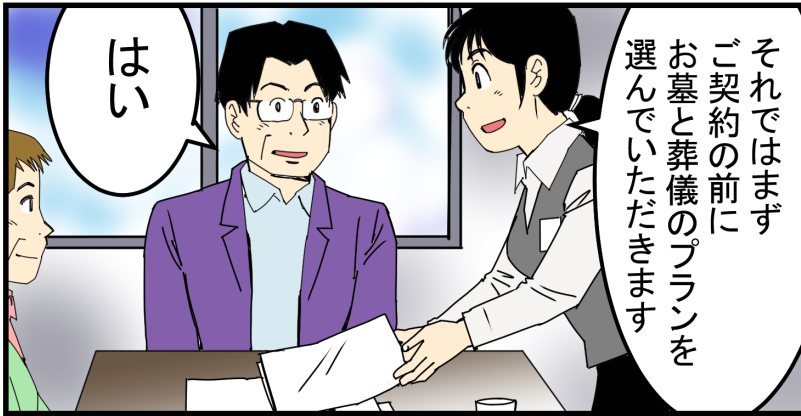
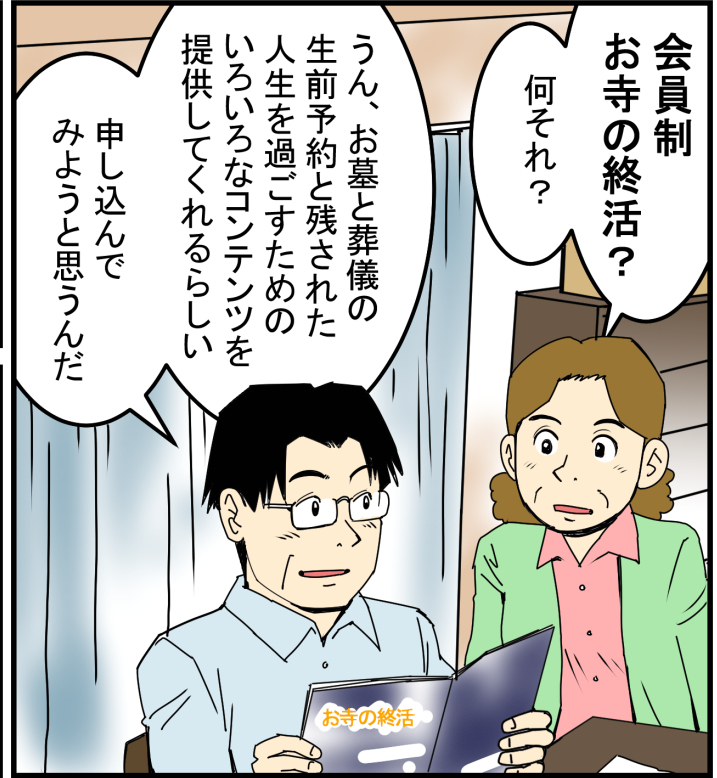
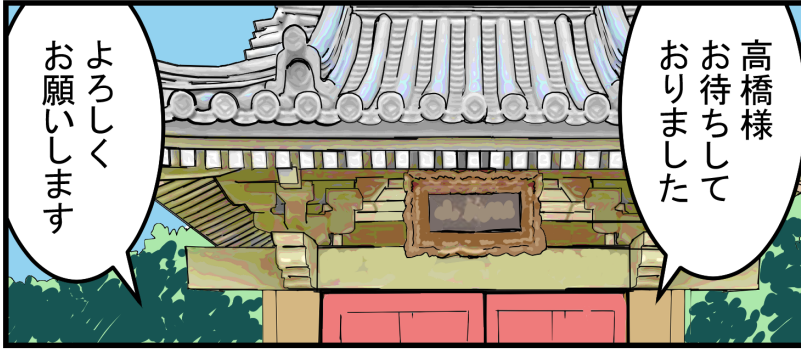


最後の贈り物 会員制お寺の終活のご案内



② 託された願い

あなたは
どんな願いを
託されて
きましたか

「人生のあゆみ」を通して
これまであなたの
支えとなってきた
かけがえのない出来事や
言葉を見つけます

そこからあなたが託されてきた
大切な願いを受けとめ
「託された願い」としてつづります

③ わたしの願い

数週間後—

前回
お話をうかがった
「人生のあゆみ」が
できあがりしました

今日はこちらを通して
これからの未来を
生き生きと自分らしく
生きてゆくことを考えて
言葉に記していきましょう

私は前回
「人生のあゆみ」をした後…
色々自分でも考えて
みました

自分の力だけで
生きてきたと
思い込んでいましたが
家族や周りの人たちに
支えられていたということに
改めて気づきなりました
何もわかってなかったなあ…

なので
私自身これから
どう生きていくのかを
考えていきたいと思います

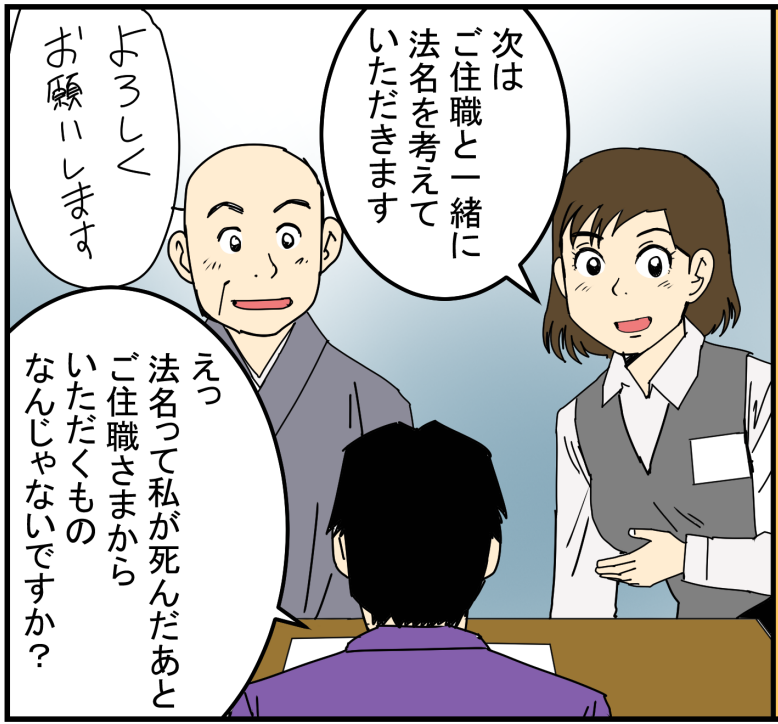
この年になって
新しい自分に
出会えると思うと
ワクワクした
気持ちです

④「二」ころの名前【法名】



そう
なんですか！

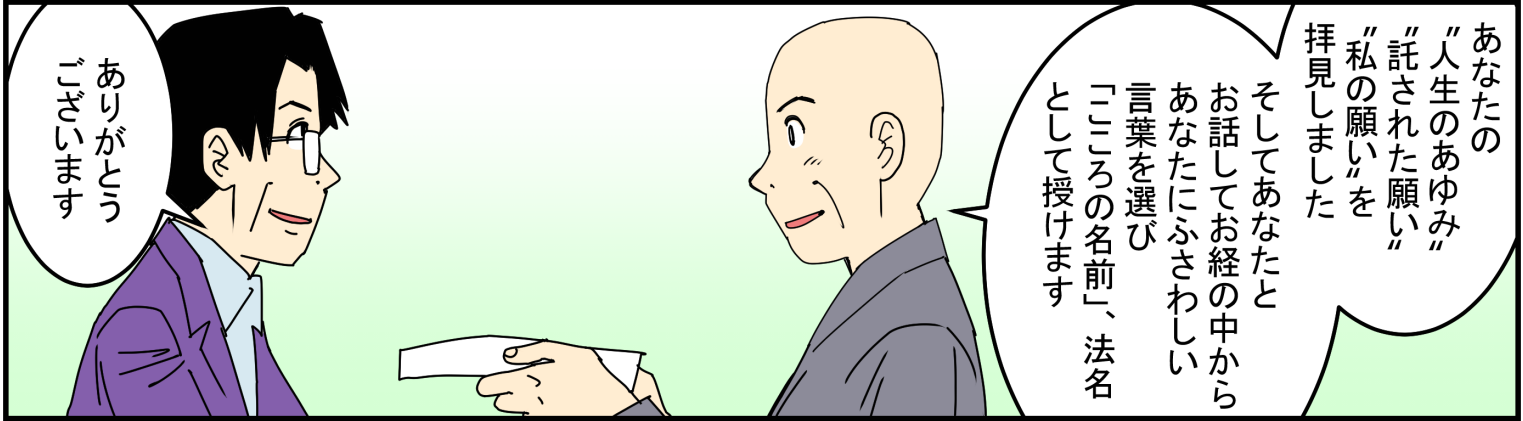
いえいえ
本来は生きて
いるうちに
いただくもの
なんですよ



次は
ご住職と一緒に
法名を考えて
いただきます

よろしく
お願ひします

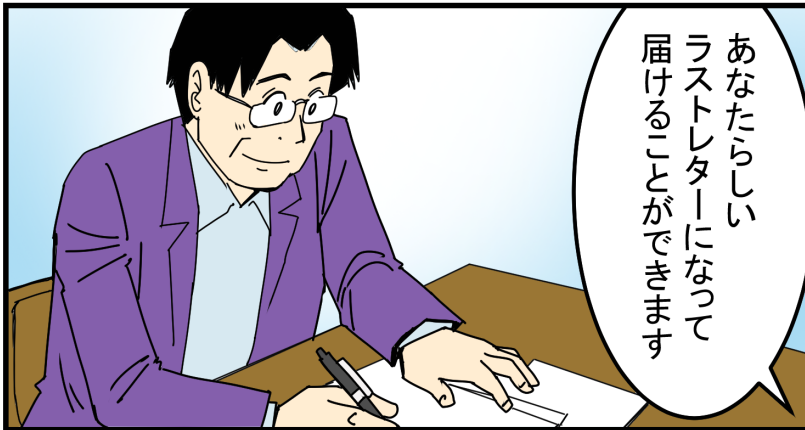
えっ
法名って私が死んだあと
ご住職さまから
いただくもの
なんじゃないですか？



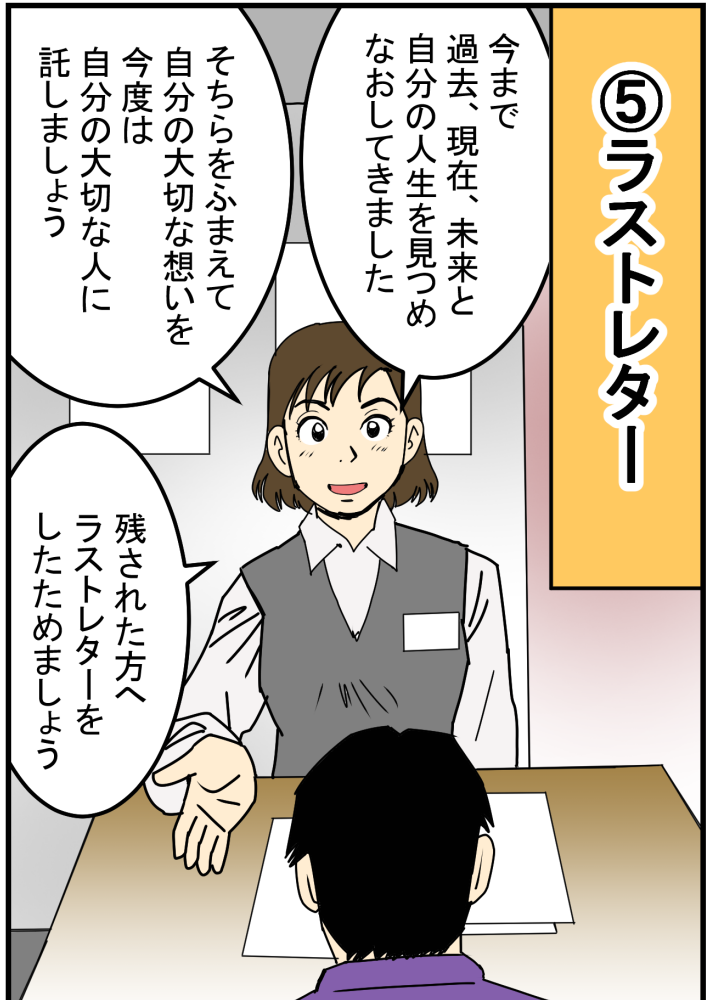
ありがとう
ございます

そしてあなたと
お話してお経の中から
あなたにふさわしい
言葉を選び
「二」ころの名前、法名
として授けます

あなたの
“人生のあゆみ”
“託された願い”
“私の願い”を
拝見しました



あなたらしい
ラストレターになって
届けることができます

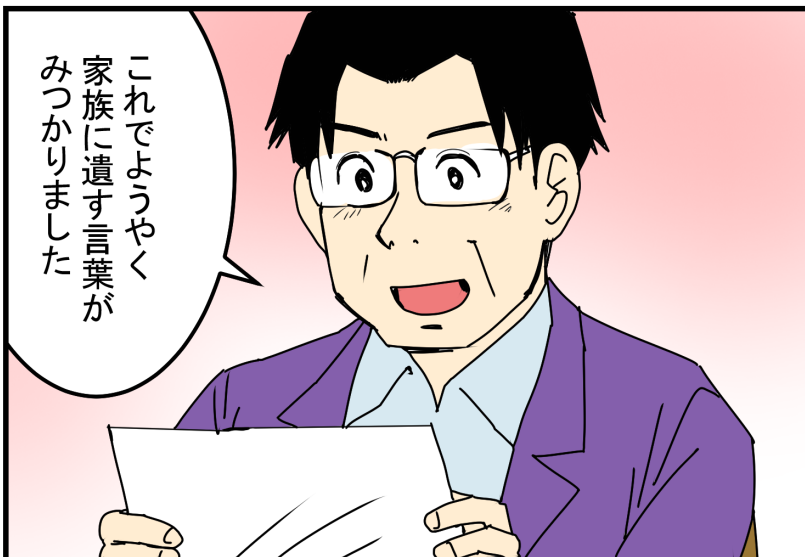


今まで
過去、現在、未来と
自分の人生を見つめ
なおしてきました

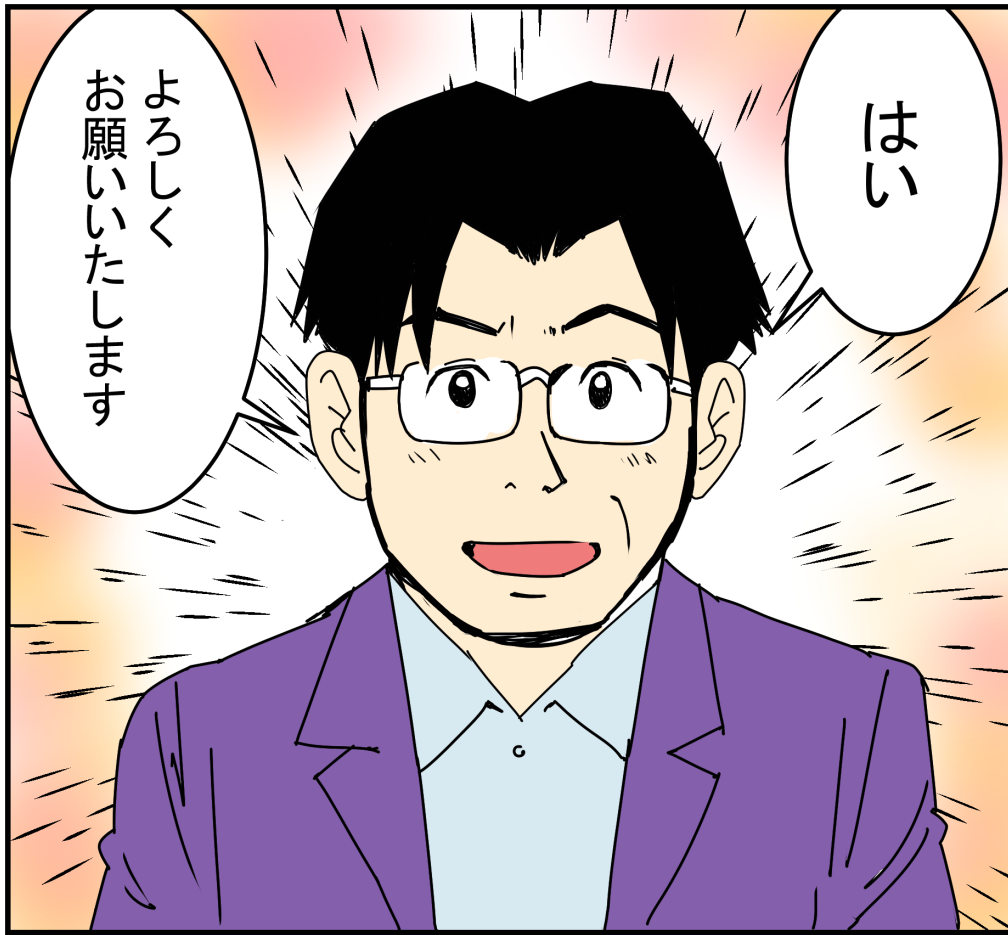
そちらをふまえて
自分の大切な想いを
今度は
自分の大切な人に
託しましょう

残された方へ
ラストレターを
したためましょう

⑤ラストレター



これでようやく
家族に遺す言葉が
みつかりました



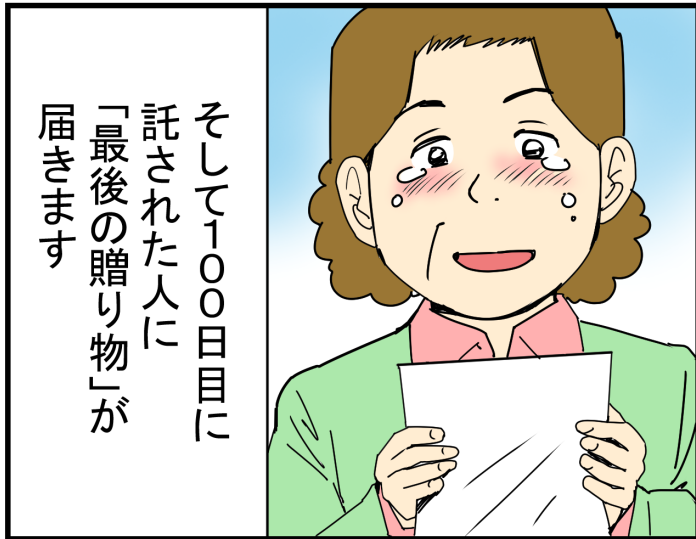
はい

よろしく
お願いいたします

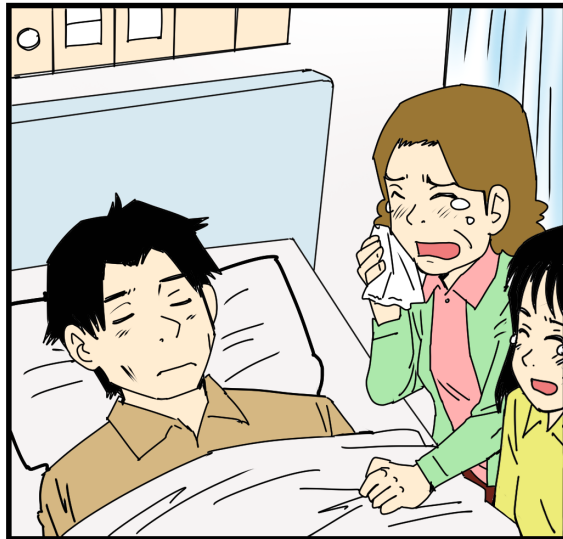


それではいままでの
“人生のあゆみ”
“託された願い”
“私の願い”と

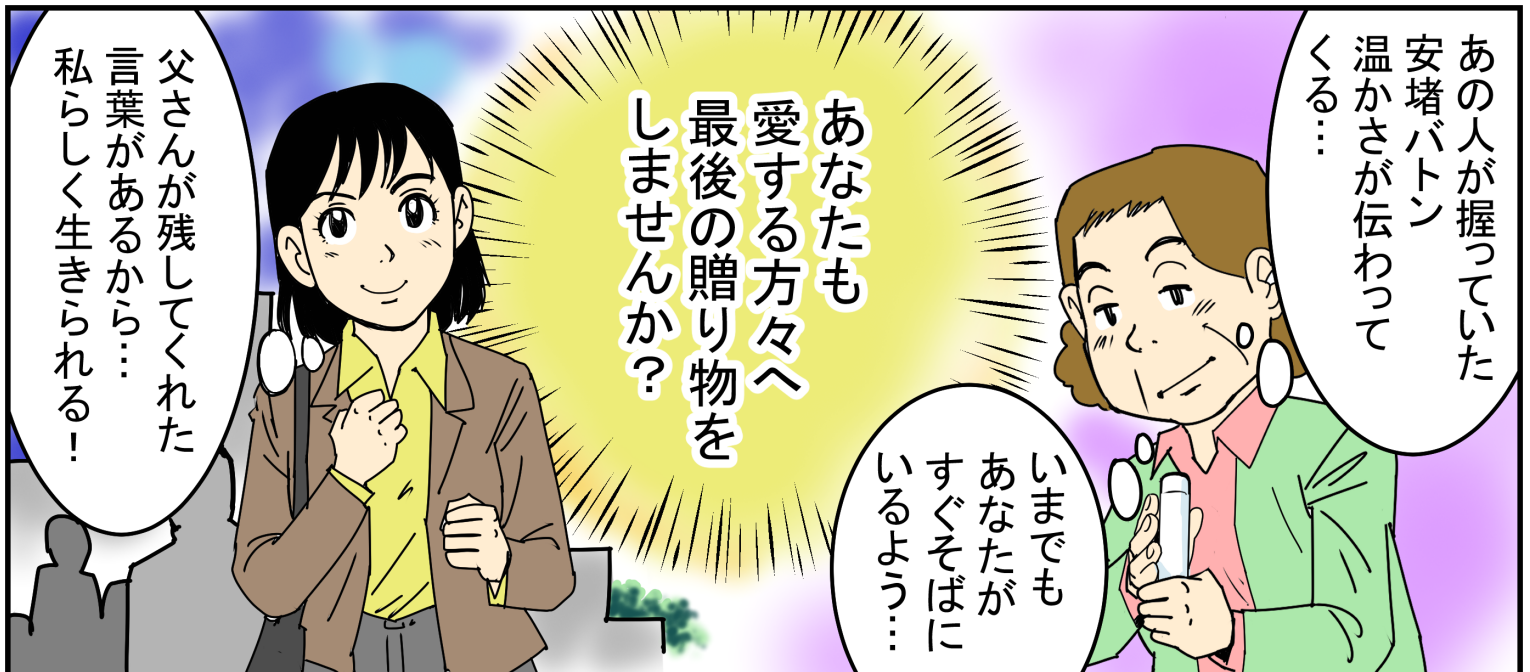
そちらの“ラストレター”を
「最後の贈り物」として
お寺でお預かりいたします



そして1000日目に
託された人に
「最後の贈り物」が
届きます



それから月日が流れ：
やがてあなたは愛する
人たちに見送られながら
旅立つ時を迎えるでしょう



あの人が握っていた
安堵バトン
温かさが伝わって
くる…

いまでも
あなたが
すぐそばに
いるよう…

あなたも
愛する方々へ
最後の贈り物を
しませんか？

父さんが残してくれた
言葉があるから…
私らしく生きられる！